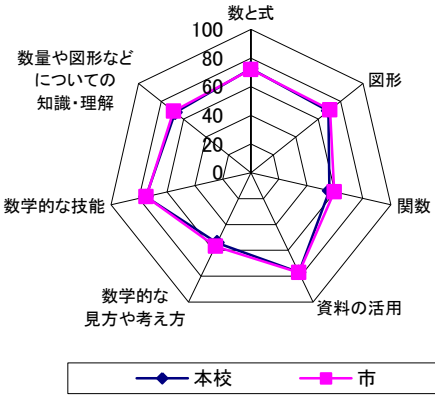


宇都宮市立陽南中学校 第3学年【数学】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	数と式	72.6	72.1	70.7
	図形	69.2	70.5	58.1
	関数	56.3	59.6	52.1
	資料の活用	77.1	77.2	64.1
観点別	数学的な見方や考え方	54.2	56.9	47.7
	数学的な技能	74.9	74.9	69.2
	数量や図形などについての知識・理解	67.5	68.9	59.8

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。
(数学では本市独自の設問が含まれるため、参考値は全設問に対応した値ではない。)



★指導の工夫と改善

○良好なもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と式	○平方根の正答率は、69. 8ポイントで市平均正答率を3. 3ポイント上回っている。 ●2次方程式の正答率は、51. 6ポイントで市平均正答率を2. 7ポイント下回っている。その中で、「2次方程式を解くことができる」は76. 6ポイントと市平均正答率とほぼ同じであるが、「因数分解を使って解く2次方程式の解き方の意味を説明することができる」は5. 5ポイント下回った。	因数分解を行うための基礎となる乗法の公式や、因数分解の手順を丁寧に確認しながら指導するように心がけ、ワークや補充プリントと活用し、より多くの問題を解かせるようにする。
図形	○図形の正答率は、69. 2ポイントで市平均正答率を1. 3ポイント下回っている。その中で、作図の正答率は、74. 2ポイントで市平均正答率を3. 9ポイント上回っている。 ●相似な図形の正答率は、70. 3ポイントで市平均正答率より2. 8ポイント下回っている。	相似な図形の証明の学習においては、手順を明確に示すことでパターン化し、根拠を丁寧に確認しながら指導するように心がける。
関数	○関数の正答率は、56. 3ポイントで市平均正答率を3. 3ポイント下回っている。その中で、「文章問題を読み取り、問題文中のxとyの関係を正しく表すグラフを選ぶことができる」は3. 5ポイント上回った。 ●比例・1次関数は、73. 6ポイントと市平均正答率を4. 4ポイント下回った。	3年次で2次関数について学習する際に、1年次の比例、2年次の1次関数についても触れ、関連付けて学習を進めるようにする。
資料の活用	○確率は、82. 8ポイントと市平均正答率を0. 3ポイント上回った。 ●資料の活用の度数分布表に関しての問題では、71. 3ポイントで市平均正答率を0. 6ポイント下回った。	日常生活に関連した資料を用いることで、資料の読み取りと日常生活との結びつきを意識させることで、整理した情報の意味を説明しあうような授業展開を行う。